

# 「三ヶ根駅+α」を考える未来会議第1弾開催



三ヶ根駅未来会議



第1回未来会議(夜の部)において、現在の三ヶ根駅の良いところや将来を考える町民と、司会の川西氏(右)里中央コミュニティホームにて

幸田町深溝地区にある三ヶ根駅は、現在無人駅でエレベーターもない。そこにエレベーター設置の計画が浮上した。改修される駅に対して幸田町民や駅の利用者などあまねく人々から意見をを集め計画に反映させるべく、町民参加型の集会「三ヶ根駅未来会議」の第1回が7月10日に開催された。本事業は、住民を主体と目している。プロポーザルで選定された(株)イチバンセンを事業者に迎え、今年度継続して行われる。

### 町全体

<b>地震が心配</b> 三ヶ根地区(地震) 深溝地区(地震)	<b>店舗がない・活がない</b> コンビニがない 店が少ない 店がない	<b>道の駅・観光案内所が欲しい</b> 観光案内所 道の駅 観光案内所	<b>歴史ある名所がある</b> 歴史ある名所 歴史ある名所	<b>自然が豊か・のどかな町</b> 自然が豊か のどかな町
<b>防犯が心配</b> 防犯が心配 防犯が心配	<b>特産物を作りたい</b> 特産物を作りたい 特産物を作りたい	<b>子供の教育を充実させたい</b> 子供の教育を充実させたい 子供の教育を充実させたい	<b>深溝グラウンドが良い</b> 深溝グラウンド 深溝グラウンド	<b>温泉がある</b> 温泉がある 温泉がある
<b>交通手段がない</b> 交通手段がない 交通手段がない	<b>まちを綺麗にする</b> まちを綺麗にする まちを綺麗にする	<b>坂が多い</b> 坂が多い 坂が多い	<b>チェーン店</b> チェーン店 チェーン店	<b>駅</b> 駅 駅

### 駅

<b>駅前暗い</b> 駅前暗い 駅前暗い	<b>ロータリーが狭い・使い辛い</b> ロータリーが狭い 使い辛い	<b>電車の本数少ない・快速とまらない</b> 電車の本数少ない 快速とまらない	<b>ミシュラン掲載店がある</b> ミシュラン掲載店 ミシュラン掲載店	<b>車道との接続が良い</b> 車道との接続が良い 車道との接続が良い	<b>住みやすい町</b> 住みやすい町 住みやすい町
<b>観光案内板不要</b> 観光案内板不要 観光案内板不要	<b>駅の外観を綺麗にしたい</b> 駅の外観を綺麗にしたい 駅の外観を綺麗にしたい	<b>駐車場がない</b> 駐車場がない 駐車場がない	<b>温泉街の送迎車がある</b> 温泉街の送迎車 温泉街の送迎車	<b>ジェット機がある</b> ジェット機がある ジェット機がある	<b>学校の環境が良い</b> 学校の環境が良い 学校の環境が良い
<b>待合室が殺風景</b> 待合室が殺風景 待合室が殺風景	<b>おトクな切符が買えない</b> おトクな切符が買えない おトクな切符が買えない	<b>トイレが微妙</b> トイレが微妙 トイレが微妙	<b>イルミネーションが綺麗</b> イルミネーションが綺麗 イルミネーションが綺麗	<b>駐輪場がタダ</b> 駐輪場がタダ 駐輪場がタダ	<b>駅作りがシンプル</b> 駅作りがシンプル 駅作りがシンプル

### ネガティブ(否定的)

- 駅前暗い
- ロータリーが狭い・使い辛い
- 電車の本数少ない・快速とまらない
- 観光案内板不要
- 待合室が殺風景
- おトクな切符が買えない
- トイレが微妙
- 駐車場がない

### ポジティブ(良いこと)

- 歴史ある名所がある
- 自然が豊か・のどかな町
- 深溝グラウンドが良い
- 温泉がある
- チェーン店
- 住みやすい町
- 学校の環境が良い
- 通学路になっている
- 有効利用できる土地がある
- JRの駅がある

### 多目的に使えるスペース

インフラスペース  
ミニコンサート  
展示コーナー  
カフェ  
屋上テラス

多目的に使えるスペース  
三ヶ根+憩いの場

人と出会う  
ことのできる  
場所  
交流拠点  
子供が楽しめる  
まごみんが使える  
いこい場所  
電車では来れない  
まちのえき

駅+文化の拠点  
30人で日替わりで時間別で

駅+文化の拠点  
30人で日替わりで時間別で

駅+本、おもちゃ、集まる仕組み  
時間で変わるお店

FACE BOOK  
未来会議  
ページへ  
いね！  
もお願い  
します

三ヶ根駅  
未来会議  
【第2回】  
9/25 水  
お申込み  
こちら  
是非お越し  
ください

駅にお店  
朝～モーニング  
A7:00  
～10:00  
昼～お弁当  
夜～一杯飲み屋

## 深溝・三ヶ根駅の良しところ？

第1回「三ヶ根駅未来会議」が里中央コミュニティホームで開催された。昼と夜の二回、合わせて50名を超え、人が集まった。それぞれが駅の未来を考えて言葉を交わす、そこには町の未来を自分事として真剣に議論する人々の姿があった。

テーマは「三ヶ根駅・深溝地区の良い点と課題点」。司会を務める川西氏より三ヶ根駅の現状説明があったのち、グループで考えた良い点・課題点を付箋に書き出した後、全体での共有を行った。

結果は上図の通りである。「自然の多さ」「歴史がある」「人が良い」など、数では測りづらいが都心では得難いポジティブな意見が多く挙げられた。名古屋や豊橋へ一時間程度で出られる立地でありながら、山に囲まれた深溝地区ならではの意見である。しかし、「店舗・活気がない」「電車の本数が少ない」「駐輪場がない」「バリアフリーでない」といった利便性に対する意見も多く挙げられた。挙げられた意見を「町全体」「駅」の軸、「ポジティブ」「ネガティブ」の軸で分類した。図から深溝地区・三ヶ根駅の良い点と課題点は表裏一体であることがわかるだろう。

他に「駅が小学校の通学路」「車道との接続が良い」「待合室が殺風景」「駅前が暗い、防犯が心配」などが上がり、駅が町の真ん中でありながら、目的地ではなく通過するだけの場所となってしまっていることもわかった。

## 三ヶ根駅に「+α」あなたならどうする

休憩を挟み、川西氏より「駅+α」と題して駅と何かを掛け合わせた事例紹介があった。その事例紹介を聞き、駅について参加者自身の意見をまとめてもらった後、改めてグループで考えた「三ヶ根駅+α」の可能性を話し合い、提案をもらった。左に掲げたのが今回参加者が考えた「三ヶ根駅+α」の提案である。

昼と夜、様々な年代の参加者が集まったおかげか、出された沢山のニーズに応えられる場所を提案するグループが多かった。「駅に人の居場所があること」「多世代が利用できること」「買い物や飲食ができること」「教育や勉強ができること」「交流ができること」などが主だった意見として挙げられた。その中で、「電車は30分に1本だから、その30分の暇つぶしが出来るような機能(簡単なおもちゃを作る、共有の本棚があるなど)がある」「日替わり、時間別で借りる事が可能で、利用者にもわかりやすくコンテンツが周知されている施設」「地域の人が活躍できる文化施設(図書館のミニ版や文化財・観光のPRができる場所)」といった具体的な提案も出された。なつかしさが感じられ、三ヶ根に帰ってきたなと思える駅になってほしいとの意見もあった。参加者達は、最後に他グループの意見を共有し、未来会議は幕を閉じた。

今回の未来会議で出された意見は、無記名で全て記録される。記録された意見は三ヶ根駅の改修計画を策定するのに活用される。参加が叶わなかった方からの意見も随時募集している。次回(9月25日水曜日)に開催される「三ヶ根駅未来会議」の参加者は、三ヶ根駅や幸田町のまちづくりに興味がある人は是非参加して自分の意見を声に出してほしい。